



# はまっ子がくしゅうドリル

にほんご



もくてき ないよう つか かた こうせい  
ドリルの目的・内容・使い方・構成

ここでは、「はまっ子学習ドリル日本語」に取り組む児童・生徒の指導にあたる方（学校の教員、保護者等）に向けた活用方法を説明します。

## 1 「はまっ子学習ドリル日本語」の目的

- 帰国・外国人児童・生徒等のうち日本語の指導が必要な者が入学・編入・転入してきた時は、学校での生活や学習にスムーズに適応するために、一刻も早く「横浜市日本語教室日本語講師」などの専門家が日本語の初期指導を始める必要があります。しかし、学校が日本語指導の申請をしてから実際に指導が始まるまでには、通常1～2週間程度の時間がかかります。そこで、この「はまっ子学習ドリル日本語」は、対象となる児童・生徒が学校に入ってから日本語指導の専門家につなぐまでの期間、少しでも安心して学校生活を送るための最低限必要な言葉を練習できることをねらいとして作成しました。
- 日本語を専門的な見地から系統立てて習得することをねらいとして作成されたものではありません。

※ 目の前にいる日本語の指導が必要な児童・生徒に対して応急処置的に日本語指導を行うのに使用するものですので、なるべく早く日本語指導の専門家に指導を受けられるよう、手続きを進めるようにしてください。（学校 → 指導企画課 045-671-3588）

## 2 「はまっ子学習ドリル日本語」の内容

- 「はまっ子学習ドリル日本語」の内容は、日頃実際に日本語の指導が必要な児童・生徒を指導している教員の協力を得て、学校生活をおくる上で最低限必要な言葉（サバイバル言語）を中心に選択しています。
- 必要な言葉がすべて網羅されているわけではありませんし、学校や地域によって呼び方が変わる場合もありますので、指導にあたる方が状況に応じて付け加えたり、変更したり、削除したりする必要があります。

### 3 「はまっ子学習ドリル日本語」の使い方

- この「はまっ子学習ドリル日本語」は、ドリルの形式を取っていますが、対象となる児童・生徒が一人で取り組むことを想定していません。必ず学級担任や国際教室担当教諭、日本語ができる保護者の方などが側について、一緒に取り組んでください。
- 「いってみましょう」とある場合は、指導にあたる方が絵やジェスチャーなどを示しながら、声に出してモデルを示し、児童・生徒に繰り返させるなどの練習をさせてください。
- 「かいてみましょう」とある場合は、児童・生徒にその文字を声に出しながら書かせるのが効果的です。ただし、専門家の指導が入る前に、文字を早期に読めること、書けることを求めすぎないように気を付けてください。
- できなかったところを指摘するより、できたところをほめるような指導を心がけてください。
- 項目には1～40の番号が付いていますが、あまり順序を気にせず、状況に応じて必要な項目を選択して使用してください。
- 項目（1～40）ごとの具体的な活用方法については、それぞれのページにある **【指導にあたる方へ】** をお読みください。
- 児童・生徒向けには、次のように絵と文字による指示が書かれています。



いってみましょう、



かいてみましょう、



よんでみましょう

#### ○ 項目40にある「ひらがな・カタカナ表」の使い方

- ・ 身近にある物を見せながら文字を練習することも効果的な方法ですが、この表にはイラストを添えてありません。小学校1年生の教科書には、イラスト入りでひらがな・カタカナ表が付いているものもありますので、あわせて活用してください。
- ・ 表は五十音順に並べてありますが、児童・生徒がよく耳にしたり目にしたりする言葉、その日に学習したものの文字を学習する方法もあります。
- ・ ローマ字も付記しましたので、必要に応じて使用してください。

### 4 「はまっ子学習ドリル日本語」の構成

項目	分類	タイトル	内容・語彙・文型
1	学校生活オリエンテーション	なまえ	わたし ぼく せんせい
2	学校生活オリエンテーション	あいさつ	おはようございます。 こんにちは。 さようなら。 ありがとう。 ごめんなさい。
3	学校生活オリエンテーション	じこしょうかい	わたしは・ぼくは ～ です。 ～からきました。

4	学校生活オリエンテーション	せんせいのなまえ	～せんせい こうちょうせんせい ほけんしつのもせんせい
5	学校生活オリエンテーション	がっこうのいちにち	あさ ひる じゅぎょう なかやすみ きゅうしょく おべんとう ひるやすみ そうじ ほうかご
6	学校生活オリエンテーション	どこ？(ばしょのなまえ1)	きょうしつ しょくいんしつ ほけんしつ といれ げたばこ ろっかー
7	学校生活オリエンテーション	どこ？(ばしょのなまえ2)	としょしつ りかしつ おんがくしつ たいいくかん かくぎじょう
8	学校生活オリエンテーション	なんじ？(すうじ1～12)	なんじ
9	学校生活オリエンテーション	なんようび？	(ようびめい) きのう きょう あした あさ ひる よる
10	学校生活オリエンテーション	じかんわり	(きょうかめい)
11	学校生活オリエンテーション	なんにち？(13～31)	～にち てんき
12	学校生活オリエンテーション	なんがつ？	～がつ
13	学校生活オリエンテーション	からだのなまえ	あたま おなか め は みみ あし てくび せなか
14	学校生活オリエンテーション	からだのちょうし	いたい きもちがわるい ねむい つかれた げんき たのしい さみしい
15	学校生活オリエンテーション	～したい	といれにいきたい みずがのみたい きゅうしょくがたべたい
16	必要な語彙	だれ？	おとうさん おかあさん おにいさん おねえさん おとうと いもうと
17	必要な語彙	なに？(きょうしつの中のもの)	つくえ いす こくばん かさ うわばき
18	必要な語彙	なに？(ぶんぼうぐ)	のーと えんぴつ はさみ のり いろえんぴつ じょうぎ
19	必要な語彙	なに？(じゅぎょうでつかうもの)	こんぱす さんかくじょうぎ リコーダー しゅうじどうぐ えのぐせつと
20	必要な語彙	なに？(みにつけるものなまえ)	せいふく たいそうぎ じゃーじ しゃつ くつした はんかち ていっしゅ くつ
21	必要な語彙	やすみじかん	いっしょにあそぼう じゃんけん ぼーる なわとび
22	必要な語彙	きゅうしょく	おはし いただきます ごちそうさま おいしい
23	必要な語彙	そうじ	はく ふく はこぶ ほうき ちりとり すてる
24	必要な語彙	くらぶ・ぶかつ	～くらぶ ～ぶ
25	必要な語彙	どこ？	ここ そこ あそこ どこ
26	必要な語彙	どこ？	うえ した まんなか まえ うしろ みぎ ひだり
27	必要な語彙	どれ？	これ どれ
28	必要な語彙	いろ	あか きいろ あお しろ しろ
29	コミュニケーション	はい・いいえ	はい・いいえ
30	コミュニケーション	いい・だめ	いい・だめ
31	コミュニケーション	わかる・わからない	わかる・わからない

32	コミュニケーション	ある・ない	ある・ない おなじ・ちがう
33	コミュニケーション	できる・できない	できる・できない
34	コミュニケーション	おおきい・ちいさい	すくない・おおい・ おおきい・ちいさい
35	コミュニケーション	すき・きらい	すき・きらい
36	コミュニケーション	きいて・みて	きいて みて かいて よんで ゆっくり もういっかい
37	コミュニケーション	かして・みせて	わすれた かして みせて たべる のむ
38	コミュニケーション	やめて・あぶない	やめて あぶない たすけて
39	コミュニケーション	だれの？	これだれの？ わたしの ~さんの
40	コミュニケーション	がっこうをやすむとき	でんわ ~せんせい ~です ~でやすみます